

連合山形 ニュース

RENGO YAMAGATA NEWS



日本労働組合総連合会
山形県連合会

〒990-0044 山形市木の実町12-37 大手門パルズ内
☎ 023-625-0555
FAX. 023-624-7661
メールアドレス: info@yamagata.jtuc-rengo.jp

No.112 2014年3月31日

ホームページアドレス: <http://www.rengo-yamagata.jp/>

「2014春闘勝利総決起集会」を開催

～今こそ賃上げ、デフレからの脱却！～

～1000万連合実現へ向けキックオフ～

3月8日、県民会館（やまぎんホール）を会場に、「2014春季生活闘争勝利総決起集会」が開催され、1,000名の組合員が参加しました。

集会に先立ち、「山形市第二公園」よりデモ行進を行い「ベースアップを勝ち取るぞ！」「労働者保護ルールの改悪反対！」などとシュプレヒコールを行いながら市民にアピールしました。

集会では、連合山形の大泉会長が、「2014春闘は、月例賃金の引上げ、ベースアップを勝ち取るぞという気合、組合員の期待・思いを届けていく必要があります。また、労働者保護ルールの改悪を阻止する闘いです。2014春闘勝利、1000万人連合実現に向けて、ともに頑張りましょう。」とあいさつをし、一層の団結を訴えました。



連合本部小川裕康副事務局長、連合山形森事務局長による春闘情勢報告の後、U Aゼンセン、県教



組、連合山形青年委員会より今春闘への決意表明と、青年・女性委員会による【祝・東京オリンピック！2020年のユメは……。 「正社員ゼロ、残業代ゼロ、クビ切り自由」に異議あり！】と題した寸劇が演じられ、会場を沸かせました。

最後に、1000万連合実現キックオフ宣言・集会アピールを採択し、大泉会長による「団結ガンバロー」で春闘勝利に向けた闘いを誓い合いました。

2014 山形県中央メーデー

日 時：2014年4月26日（土）AM10:00

会 場：霞城公園

連合山形2014春闘「討論集会」を開催

今こそ賃上げ、デフレからの脱却実現をスローガンに、2月3日、大手門パルズにおいて連合山形2014春季生活闘争「討論集会」を開催しました。

冒頭、大泉会長は、「今春闘は、労働組合の存在感が試される闘いであり、全ての組合が要求書を提出し、団体交渉をしっかりと行っていただき、成果を勝ち取り組合員の期待に応えてほしい。」と挨拶し檄を飛ばしました。

連合本部の松本労働条件・中小労働対策局長より春闘情勢報告と連合本部方針について話された後、連合山形森事務局長より連合山形春季生活闘争方針案と取り組みについて提案され承認されました。

「構成組織からの報告」として、JAM（小川健司さん）、情報労連（笹俊一さん）、UAゼンセン（新関直人さん）、自動車総連（佐藤篤志さん）、自治労（五十嵐光彦さん）から、今春闘における決意が披露されました。

集会の最後に「闘争開始宣言」を採択し、団結ガンパローで討論締めくくりました。



松本連合本部労働条件・中小労働対策局長

2014春季生活闘争「労使首脳懇談会」を開催

2月4日、山形グランドホテルにおいて、春季生活闘争のひとつの取り組みとして、連合山形三役と県内各経済経営団体との「首脳懇談会」が開催されました。開催に先立ち、連合山形細谷副会長より「2014春季交渉に関する要請書」が山形県経営者協会黒沢会長に手交された後、連合山形の出席者より今春闘の考え方が説明され、意見交換を行いました。月例賃金の引上げを求める連合山形に対し、経営団体側は、ベースアップを容認する考えを示した経団連の方針を踏まえながらも「個別企業の賃金は自社の支払い能力に基づき判断、決定する」と主張しましたが、今後、労使の徹底した話し合いの中で知恵を出し合い努力するなどとの意見集約をしました。

出席者は以下のとおり。

▽連合山形

細谷真副会長、熊澤年啓副会長、小口裕之副会長、千場一弘副会長、角谷俊一副会長、水戸吉一副会長、森俊幸事務局長

▽経済・経営団体

黒澤洋介山形県経営者協会会長、清野伸昭山形県商工会議所連合会会長、熊谷真一山形経済同友会代表幹事、作田和典山形県中小企業団体中央会事務局長、佐藤和志山形県商工会連合会専務理事、長岡喬山形県経営者協会専務理事、丹哲人山形県経営者協会事務局長



2014春闘「元気を出そう！中小労組の集い」



講演する佐藤修一氏

2月19日「大手門パルズ」において、2014「元気を出そう中小労組の集い」を開催し、39名の民間中小労組の役員等が参加しました。

開会に先立ち、連合山形中小労働運動委員会の細谷眞委員長は、「今年は、賃金引上げに対する組合員の期待は非常に大きい。あきらめない、あきらめさせない春闘の闘いをしよう。」とあいさつ。連合山形大泉敏男会長からは、「会社に対し、賃金が上がりモチベーションが上がることで業績が上がるのだと主張しながら、交渉を進めてほしい。闘わなければ賃金は上がらない。しっかりとベースアップを勝ち取り、賃金を上げていく春闘にしよう。」とあいさつされました。

第一部は、「2014春闘中小労働運動セミナー」

として開催。JAM南東北山形県連絡会佐藤修一事務局長より「2014春闘一賃金交渉の進め方」と題した内容で、JAMの2014春闘取り組みを紹介しながら、要求基準の設定方法や企業内最低賃金協定の取り組み、一時金要求の取り組み方、個別賃金の求め方等、具体的に賃金交渉の進め方について講義していただきました。

また、講義の後、参加した単組の代表より、各単組での春闘の取り組みと決意について報告をしていただきながら、情報交換をしました。

第二部は、「元気を出そう！中小労組懇親会」として懇談し、中小労組が共に連携し2014春闘での勝利のために闘うことを確認しながら交流を行い、ガンバロー三唱で締めくくりました。

2014春季生活闘争 「街頭宣伝行動」を開始！

角谷副会長、森事務局長、館内副事務局長、柏木組織広報部長が、今春闘においてベースアップを勝ち取り、月例賃金引上げにこだわった闘いをし、すべての働く人たちの処遇改善、格差是正を実現させるために連合山形が取り組んでいることをアピールしました。また、今、政府が進めようとしている、派遣労働者は「生涯、ハケンで低賃金」のままで働き続けるしくみづくりや、クビにしやすい正社員制度などの労働者保護ルールの改悪に対し、断固として許さない運動をしようと訴えました。この街宣行動は、地域協議会も含めて、今後継続的に行っていきます。



ベースアップを勝ち取るぞ！ 労働規制の緩和を許すな！

2月4日、山形市山交ビル前において、2014春季生活闘争の取り組みと、政府与党内で検討されている労働者保護ルールの改悪に反対する街頭行動を行いました。

職場の改善を求め、 山形労働局に要請書を提出

3月19日、連合山形は、山形労働局に対し、①安心して働き続けられるための労働者保護ルールの堅持・強化 ②雇用の維持・安定 ③労働法制の遵守・公正労働の確保 ④労働安全衛生と労働災害対策の強化 ⑤山形県内最低賃金の引上げ、の5項目からなる労働行政に関する要請書を提出しました。この要請は、2014春季生活闘争の取り組みとして行われ、賃金の引き上げはもとより、格差是正・法令遵守・非正規労働者の待遇改善など、春闘の取り組みが労働行政と深くかかわりあうこともあり、要請を行ったものです。

連合山形から大泉会長、齋藤副会長、森事務局長、館内副事務局長、柏木組織広報部長が山形労働局を訪れ、要請行動の後、意見交換を行いました。



要請書をわたす大泉会長

連合山形議員懇談会「第19回定期総会」

1月23日（木）、大手門パルズにおいて、連合山形議員懇談会「第19回定期総会」「政策研修会」を開催しました。総会では、第18回統一地方選挙への取り組み、国政報告会、学習会の開催、会員の拡大、連合政策への理解と実現に向けた取り組み、連合山形との連携強化について、活動の強化を確認しました。また、2014～2015年度の役員については、全員再任で確認されました。

総会の後に行われた政策研修会では、前衆議院議員の鹿野道彦氏が『昨今の国政事情を考える』をテーマに講演し、民主党の政権与党期間に繰り広げられた内部状況と、これからの党再建には何が必要なのか、鹿野氏の持論を熱く語っていただきました。



2014～2015年度役員

役職名	氏名	議会名	区分
相談役	伊藤 孜	(山形県議会)	再任
〃	太田 忠蔵	〃	再任
〃	前田 利一	〃	再任
〃	田辺 省二	〃	再任
〃	小野寺 建	(山形市議会)	再任
〃	佐藤 稔	〃	再任
〃	枝松 昭雄	〃	再任
〃	高山 和男	(新庄市議会)	再任
代表世話人	広谷五郎左エ門	山形県議会	再任
〃	加藤 孝	山形市議会	再任
世話人	高橋 啓介	山形県議会	再任
〃	吉村 和武	〃	再任
〃	鐘水 一美	山形市議会	再任
〃	大道寺 信	長井市議会	再任
〃	大類 準一	尾花沢市議会	再任
〃	川越 孝男	寒河江市議会	再任
〃	関井 美喜男	酒田市議会	再任
〃	森 俊幸	連合山形	再任
事務局長	斉藤 栄治	山形市議会	再任
事務局長次長	館内 悟	連合山形	再任

2013年度連合山形寄付講座「労働と生活」が修了

山形大学と協定を締結し、山形大学人文学部で後期授業を行ってきた連合山形「寄付講座」は、1月30日に第14回の講義を高橋睦子連合本部副事務局長が行い、2013年度の講義を終了しました。2013年10月から1月末まで、15回にわたり、連合山形の役員らを中心に講義を行ってきましたが、高橋副事務局長はこの講座のまとめとして、連合がめざす社会である「働くことを軸とする安心社会の実現」をテーマに講義されました。高橋副事務局長は、若い人へのメッセージとして、「働く仲間が手を繋いでやっていくことで社会を変える。若い人たちが仲間とつながり組合に参加することで職場は変えられる。働き続けられる社会を共に作りましょう。」と訴えられました。



受講生からは、「働く現場でさまざまなことが起きていることを初めて知った」「連合の存在意義は大きい」など、感想が寄せられています。

山形大学における連合山形「寄付講座」は、2014年度後期も行われます。

山形大学 連合山形寄付講座・講義のプログラム

	日時	テーマ	要点	講義の概要	担当
第1回	10/3 (木)	労働組合とは何か	オリエンテーション	本講義を受講するにあたり、必要と思われる労働組合や労働者福祉運動に関する基礎的な知識を解説する(ナショナルセンター、産別、単組、春闘、ストライキ、全労済、協同組合など)。	山形大学人文学部 准教授 戸室 健作
第2回	10/10 (木)		働く現場で何が起こっているのか	今、働く職場で何が起こっているのか。連合山形に寄せられる労働相談から見えてくるもの。職場の現状や労働相談に対する具体的対処・対応策などについて、具体例をあげながら労働組合の意義や役割について話していただく。	連合山形 組織広報部長 柏木 実
第3回	10/17 (木)		労働組合の今日的役割	連合山形が何故「寄付授業」開設することになったのか、その趣旨について話をしながら、山大学生に、労働組合の今日的役割について、総括的に学んで欲しいことを語っていただく。	連合山形 会長 大泉 敏男
第4回	10/24 (木)	職場の課題とその取り組み	賃金と処遇の改善	労働生活にとって賃金制度や賃金水準は重要な問題である。労働組合は、これらについてどのように考えており、賃金の維持・向上にどのように取り組んでいるのかを、春闘、最低賃金制度に対する取り組みも合わせて説明いただく。	連合山形 副事務局長 館内 悟
第5回	10/31 (木)		労働時間、ワークルールの確立	無用な長時間労働の撲滅、労働時間の二極化への対応、雇用と生活を守るための適正な労働時間の執行を目指し、特徴的な取り組みをしている職場の事例、労働組合の考え方を伝えていただく。	連合山形 副会長・電機連合山形地方協議会 議長 熊澤 年啓
第6回	11/7 (木)		ワークライフ・バランスの実現	募集・採用から昇進・昇格、配転、退職等の場面ごとに労働組合は経営側とどのような交渉を行い、何を決めているのか。特に、男女とも仕事と生活の調和の実現をめざす取り組み(仕事と育児・介護の両立支援、均等待遇)に重点をおいて説明していただく。	山形県高等学校障がい児学校・教職員組合 書記長 高橋 成子
第7回	11/14 (木)			1/23に延期	
第8回	11/28 (木)		雇用・政策実現の取り組み	山形県における主要政策課題と、行政に対する政策実現活動が具体的にどのように行われているのかを説明していただく。とくに、雇用・労働政策、若年者雇用の課題、地域政策などについて話していただく。	連合山形 事務局長 森 俊幸
第9回	12/ 5 (木)		公務労働者の現状	労働基本権が制約されている中で公務労働者の組合活動はどのように行われているのか、特に「市場化」「独立行政法人」「指定管理者制度」等の動きが活発化している状況下での組合活動の役割と課題について解説していただく。	連合山形 副会長・日本教職員組合山形県教職員組合執行委員長 小口 裕之
第10回	12/12 (木)	協同組合とは何か協同組合の取り組み	協同組合の意義、現状と課題	地域における労働者自主福祉運動として、誰が何を行っているのか、とくに、協同組合の歴史と考え方、その意義と役割など紹介していただく。福祉事業団体の事業・活動についても触れる。	(一社)山形県労協 副理事長・東北労働金庫山形県本部 本部長 門脇 玄
第11回	12/19 (木)		共済活動、たすけあいの現状と課題	全労済の運動の基本方向と課題を中心に説明し、それぞれの誕生の歴史や理念とするもの、地域との関わりや共生の社会づくりの提起。	(一社)山形県労協 副理事長・全労済山形県本部 本部長 三澤 裕 (一社)山形県労協 専務理事 高橋 朗
第12回	1/16 (木)		生協活動、農業協同組合の現状と課題	協同組合の運動の基本方向と課題を中心に説明し、それぞれの誕生の歴史や理念とするもの、地域との関わりや共生の社会づくりの提起	(一社)山形県労協 理事・山形県生活協同組合連合会 専務理事 大友 廣和 山形県農業協同組合中央会 教育部長 後藤 新一
第13回	1/23 (木)	連合がめざす社会	雇用、非正規労働者の処遇改善	組織率低迷の要因をどのように捉えているのか、また、その克服のため具体的に何をめざしているのか、実践的な事例に基づいて紹介していただく(非正規労働者の拡大と、組織化の課題を含む)。	連合山形 組織広報部長 柏木 実
第14回	1/30 (木)		働くことを軸とする安心社会の実現	ゲストスピーカーから、連合が目指す社会「働くことを軸とする安心社会」の実現の取り組みについて提起していただく。ナショナルセンターがめざす社会像とその実現に向けた労働組合の役割と課題について話していただく。	連合本部 副事務局長 高橋 睦子
第15回	2/6(木)		まとめ		山形大学人文学部 准教授 戸室 健作

2014春季生活闘争「なんでも労働相談ダイヤル」



春闘期に集中ダイヤル相談期間として行っている「なんでも労働相談ダイヤル」が、2月5日（水）～9日（日）の5日間において、連合山形事務局にて実施されました。

相談に対応したのは、連合山形専従者およびアドバイザー、構成組織から電機連合、U Aゼンセン、電力総連、交通労連、情報労連の役員の方で、それぞれ、法律や経験に基づいたアドバイスを行っておりました。

この期間中の相談件数は26件あり、自治体広報誌やチラシを見て相談してきた人が多数を占めていますが、フリーダイヤルが常設されていることで、期間前の相談も多くあり、2

月全体の相談件数は45件に及んでいます。面談での相談が2件あり、今後の状況を見ながら「れんごう山形ユニオン」に加入し、会社との団体交渉とするとしています。全体的には労働契約関係の相談が多く、特に配置転換や出向の相談が多くありました。

〈2013春闘「なんでも労働相談ダイヤル」集計結果〉

実施期間	2/5～9	労働組合関係	労働契約関係	賃金関係	労働時間	雇用関係	退職関係	社保関係	差別等	その他
相談件数	計26件	2件	8件	2件	3件	3件	1件	2件	3件	2件
比率		7.7%	30.8%	7.7%	11.5%	11.5%	3.8%	7.7%	11.5%	7.7%

具体的労働相談事例

No	性別	雇用形態	相談内容
	年齢	業種	
1	女性	正社員	新しく来た課長が誘う飲み会に自分だけはずされ、悪口を言われている。自分は係長だが、課長と事業の摺合せもできず、課長が独断で決議された案件も変えている。意見したところ、会長から人事交流で他の団体に行ってくれと突然言われた。どう対応したらいいのか。
	50代	団体職員	
2	女性	正社員	焼き肉チェーン店に7年勤めている。深夜2時まで働いているが深夜割増が支払われていない。夜10時にタイムカードを押すように言われ、そこから働いている。そのことについて意見するとクビになると思言えずにいる。焼き肉セットも強制的に買わせられる。監督署に電話したが変わらない。
	30代	飲食業	
3	男性	正社員	カラオケ店の店長をしているが、部下から「パワハラで裁判に訴える」と言われた。まったく身に覚えのないことだが、会社から異動と減給、自宅謹慎を申し付けられた。懲罰委員会で、「異動すれば訴えを起こさないとやっている。彼女には、休業補償や治療費で100万程支払っている。」と言われた。もめたくないで退職することを申し出たら、会社から、退職届を送るように言われ、また、「反省が感じられないから、その後判断する」と言われた。懲戒解雇になるのだろうか。
	30代	飲食業	
4	女性	正社員	飲食店の店長をしている。出産し、育児休暇を取得した後に職場復帰する際、子どもが小さいこともあり、店長ではなく一般社員にしてほしいと頼んだが、会社からは、店長で戻るか、それが無理ならいったん退職してパートになるかのどちらかを選べと言われた。
	30代	飲食業	
5	女性	パート	宿泊施設や日帰り温泉等を経営している会社で、1年更新のパートをしている。60代のベテラン女性社員から毎日いやがらせを受けている。悪口を言いふらされたり、相談者が触ったボールペンなどを除菌したり、部屋に除菌スプレーをしたりする。上司に相談して異動をお願いしたが、受け入れられず、しかも、「契約更新しない時は1カ月分の賃金払えばいいんだ」とも言われた。上司はベテラン社員と仲がいい。嫌がらせと雇用されないのではないかと不安でいっぱいだ。
	50代	サービス業	

青年委員会 「スノーボード交流会」

— ゲレンデ最高！

1月24日（金）から一泊二日で、連合山形青年委員会主催による「スキー・スノーボード学習交流会」が、山形市蔵王スキー場において開催されました。

男性のみ18名の参加者でしたが、天候にも恵まれ、澄み渡る青空とまばゆい白銀の中を気持ちよく滑走していました。またインストラクターによる指導もあり、初級者も不安なく滑ることができて参加者全員が楽しめました。

夕食交流会の前に学習会を開催し、「春闘はなぜ必要か？」をテーマに連合山形館内副事務局長の講演の後、3つのグループに分かれて討議しました。

このイベントに対するアンケートには、「他の職場の方の話が聞けてよかった。」「共通する悩みもあり話ができて良かった。」など、参加してよかった等の意見がたくさん寄せられました。来年も開催する予定ですので、多くの参加者をお待ちしております。



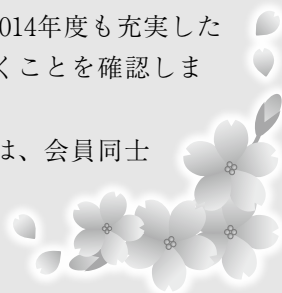
山形県高退連が、「新春旗開き」 今年も元気に頑張りましょう！



1月20日「大手門パルズ」において、山形県高齢・退職者連合の「2014新春旗開き」を開催しました。

伊藤会長の年頭のあいさつ、連合山形大泉会長のあいさつを受け、2014年度も充実した活動を元気にしていくことを確認しました。

乾杯の後の懇親会では、会員同士大いに懇親を深めた新春旗開きとなりました。



会議・宴会には

JR山形駅から徒歩約12分・安い！会議室利用料
歓送迎会ご予約承り中

大手門パルズが便利です

■お申込み・ご相談は
電話023-624-8600/FAX023-631-3143

■ホームページもご覧ください
<http://www.otemon-pals.jp>



パーティー・宴会・集会・レストラン
大手門パルズ
(一社)山形県勤労者福祉センター
〒990-0044 山形市木の実町12番37号

2014

3/1
Sat

▶

9/30
Tue

フレックスチャージ キャンペーン

ATMがおトクに使える!

給与振込

忙しい社会人にピッタリ!

**ろうきん
ダイレクト**

1枚あればいつでも安心!

**カードローン
(マイプラン)**

当金庫に普通預金口座（総合口座含む）をお持ちの方で、キャンペーン期間中に下記の対象取引をご契約ごとに、**QUOカード（500円分）を1枚プレゼント。**

[対象となる方] 新規採用の方および30歳以下の社会人の方

対象となる
お取引

a. 「給与振込」口座の新規ご指定

b. 「ろうきんダイレクト」の新規ご契約
※インターネットバンキング

c. 「カードローン(マイプラン)」の新規ご契約

今ならもれなく
プレゼント!!
QUOカード
(500円分)

最高3枚 1,500円分

※プレゼントはa.b.cのお取引につきそれぞれ1枚、お一人さまにつき最高3枚までとなります。

2014年3月1日現在

生活応援バンク
ろうきん

詳しくはお近くのろうきん窓口、またはフリーダイヤルまでどうぞ。

東北労働金庫山形県本部

<http://www.tohoku-rokin.or.jp>

0120-1919-62

組合員一人一人に合わせた
ライフプランを考える
「生活保障設計運動」は、
全労済と労働組合が
すすめる活動です。

全労済は、営利を目的としない保障の生協として、共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいて組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。

保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

全労済山形県本部 (山形県勤労者共済生活協同組合)		所在地 〒990-0827 山形市城南町1-18-22 TEL 023-646-4666
中央支所 所在地 〒990-0827 山形市城南町1-18-22 TEL 023-646-4666	酒田支所 所在地 〒998-0843 酒田市千石町2-13-16 TEL 0234-23-3160	鶴岡支所 所在地 〒997-0033 鶴岡市泉町8-73 TEL 0235-23-6100
新庄支所 所在地 〒996-0084 新庄市大手町5-6 TEL 0233-23-5995	米沢支所 所在地 〒992-0012 米沢市金池3-2-7 TEL 0238-22-6065	長井支所 所在地 〒993-0006 長井市あら町5-36 TEL 0238-83-6035